

悪性リンパ腫や多発性骨髄腫に対して、自家末梢血幹細胞採取の経験がある  
患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター糖尿病内分泌・血液内科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

自家末梢血幹細胞採取予測における有効な因子の解析

【研究の背景と目的】

自家末梢血幹細胞を採取する場合、血液中の造血幹細胞（CD34 陽性細胞）を測定することで、採取効率や、翌日の末梢血造血幹細胞採取の可否を判断することが可能になります。しかしながら、院内で CD34 陽性細胞を測定することが出来ず、外部検査機関に測定を依頼しているため、CD34 陽性細胞の結果を確認するのに、24 時間を要しています。そこで、当院では、採取のタイミングを CD34 陽性細胞ではなく白血球数から予測しており、その場合、末梢血幹細胞採取を最低二日間行うことが求められている現状です。

もしそれに代わる因子が見つければ、CD34 陽性細胞を直接測定できなくても、採取効率が改善されることが期待されます。今回の研究では、患者さんのカルテを使用して、自施設で入手できる検査データから白血球数以外に CD34 陽性細胞に代わる因子がないかを検討します。

【対象となる方】

悪性リンパ腫または多発性骨髄腫の患者さんで、2021 年 4 月 1 日から 2023 年 1 月 31 日の間に当院で自家末梢血幹細胞採取を行った方

【使用する検体・診療情報】

使用する検体はなく、診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。  
カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査）、治療経過

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認日から 2024 年 3 月 31 日まで実施され、16 名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本血液学会学術集会で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。また、この研究の研究成果は International Journal of Hematology 雑誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科 木口 亨（准教授）

【問い合わせ先】

獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科 担当者：木口 亨（准教授）

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50 電話番号：048-965-8253（医局直通） 受付曜日：月～金・時間帯：9:30-16:00

以上